

パーソナルファイナンス学会 第 21 回全国大会オンライン開催のご案内

パーソナルファイナンス学会第 21 回全国大会を下記のとおりオンライン開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

統一論題

「サステナビリティとパーソナルファイナンス」

1. 日時 2022 年 2 月 19 日（土）13：30-16：30
2. 報告・会員総会 オンライン開催 ウェビナー（お申込みの方へ入室 URL を 2 月 17 日に
会場 一斉にお知らせいたします）
* 録画いたしますので、予めご了承の上、ご参加ください。なお、ご参加者
の顔やお名前は録画されません。
3. 申し込み方法 学会 WEB サイト「全国大会情報」に記載の URL ↓ から、お申込（2 月 16 日
23：59 迄）ください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/AnnualConference2022/japf/>

* 大会参加費は会員、賛助会員ともに無料です。

会員種別	大会参加費
個人・院生会員	無 料
賛助会員	無 料
非会員	2,000 円

【開催校】

早稲田大学 実行委員長 坂野友昭

【お申込・参加費お振込についてのお問合せ】

パーソナルファイナンス学会 リエゾンオフィス

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 518 司ビル 3 F

【業務委託先】(株)国際ビジネス研究センター

Tel: 03-5273-0473 Fax: 03-3203-5964 japf@ibi-japan.co.jp

URL : <https://www.ibi-japan.co.jp/japf/meeting/index.html>

パーソナルファイナンス学会第 21 回全国大会プログラム

2022 年 2 月 19 日（土）＊今大会は、一日のみのオンライン開催となります。

13：30～ 13：35	開会挨拶 実行委員長 坂野友昭（早稲田大学）
13：35～ 14：20	統一論題報告「サステナビリティ時代に求められる経営」 谷本寛治（早稲田大学） 司会：坂野友昭（早稲田大学）
<休憩 10 分>	
14：30～ 15：10	「PROMISE 金融経済教育セミナーについて」 古野耕平（SMBC コンシューマーファイナンス） 司会：坂野友昭（早稲田大学）
<休憩 5 分>	
15：15～ 15：45	「ESG 投資の有用性と ESG 評価の影響度に関する定量分析」 村松真尋（福井大学大学院） 司会：竹本拓治（福井大学）
<休憩 5 分>	
15：50～ 16：20	「グリーンシート銘柄からの上場事例からみる株式型クラウドファンディングのこれ からについて」 南知希（福井大学大学院） 司会：竹本拓治（福井大学）
<休憩 5 分>	
16：25～ 16：55	「ヤミ金融犯罪から見た貸金市場の持続可能性に対する疑問」 堂下 浩（東京情報大学）・酒井航（東京情報大学大学院） 司会：岸本寿生（富山大学）
17：00～ 17：30	会員総会 活動報告

（敬称略）

<統一論題趣旨>

サステナビリティ（持続可能性）に関する議論は 1990 年代から広がってきた。2015 年 9 月、国連総会において SDGs（持続可能な開発目標）が承認され、政府のみならず、企業にその達成に向けた取り組みが求められるようになった。そして、コロナの感染拡大は、解決すべき社会的課題を顕在化させ、パーソナルファイナンスを取り巻く環境の変化を大きく加速した。パーソナルファイナンスにかかわるステークホルダーのすべてがこうした加速化した変化に向き合わざるをえなくなっている。他方で、ESG や多様性の重視などの社会的意識の変化や、グローバル化の進展、格差の拡大、ICT の普及、AI の発達などの経営環境の変化は、パーソナルファイナンスにかかわる者にとって課題であるばかりでなく、イノベーションを促すための機会ともなりうる。むしろ、イノベーションを通じて、パーソナルファイナンスにまつわる社会的課題を解決することができる。イノベーションの創出は、フィンテック企業のみが担うものではなく、既存の大手企業であっても可能であるし、大きな役割を果たすことが期待される。パーソナルファイナンスにまつわるクレジット業界はいかにイノベーションを生み出すのか。イノベーションを通じて、どのような社会的課題をどのように解決していくことができるのか。これらについて、実践面のみならず、理論面を含めて取り上げたい。